

平成23年1月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成22年5月28日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 クリムゾン

コード番号 2776 URL <http://www.crymson.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 姚 健

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 児玉 俊明

TEL 03-5637-0505

四半期報告書提出予定日 平成22年6月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第1四半期の業績(平成22年2月1日～平成22年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第1四半期	1,553	—	6	—	△17	—	△42	—
22年1月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第1四半期	△1,748.16	—
22年1月期第1四半期	—	—

(注)平成22年1月期第2四半期より連結決算から非連結決算となりました。そのため、前年同四半期及び増減率については記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第1四半期	3,259	478	14.4	19,508.39
22年1月期	3,657	518	14.0	21,163.96

(参考)自己資本 23年1月期第1四半期 470百万円 22年1月期 510百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年1月期	—				
23年1月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成23年1月期の業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	2,741	△30.6	△30	—	△50	—	△65	—	△2,693.41
通期	5,000	△32.6	80	—	40	—	10	—	414.37

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年1月期第1四半期	24,715株	22年1月期	24,715株
② 期末自己株式数	23年1月期第1四半期	582株	22年1月期	582株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	23年1月期第1四半期	24,133株	22年1月期第1四半期	24,133株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国の経済状況は、一昨年秋以降の景気後退局面から海外経済の改善や政府の経済政策の効果等を背景に一部には景気回復の兆しが見られたものの、設備投資の抑制や雇用情勢の厳しさ、所得の減少傾向が続き、依然として厳しい状況にあります。

また、当社が参画いたしますカジュアルウェア市場におきましても、景気低迷による生活防衛意識の高まりから低価格志向が強まり、また天候不順による寒暖の差が激しく購買意欲が高まらず、個人消費は一段と低迷する状況が続いております。

このような状況の中、当社におきましては、事業の選択と集中による収益性の改善に努め、業績の回復を図ってまいりました。

営業面においては、基幹事業であります卸売事業を中心に前事業年度に引き続き「RUSS-K」（ラス・ケー）ブランドによる全社キャンペーンを展開し、積極的な販売活動に努めました。

ライセンス事業においては、主力ブランドの「RUSS-K」を主体としたライセンスアイテムの拡充と、ライセンス占有ブランドによるブランド展開の差別化により、新たな市場開拓に努めました。

小売事業につきましては、不採算店舗の閉鎖を実施し収益性の改善及び効率化を重視した販売活動を実施しました。

一方、販売費及び一般管理費につきましては、不採算店舗の閉鎖や物流センターの縮小等により地代家賃や人件費をはじめとする諸経費を削減することができました。

以上の結果、当第1四半期会計期間の売上高は1,553,128千円（前年同期比23.9%の減少）、営業利益は6,174千円（前年同期は営業損失34,901千円）、経常損失は17,182千円（前年同期は経常損失43,580千円）、四半期純損失は42,188千円（前年同期は四半期純損失170,083千円）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は3,259,991千円となり、前事業年度末に比べ397,462千円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金が127,525千円、受取手形及び売掛金が222,501千円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は2,781,362千円となり、前事業年度末に比べ357,508千円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が48,297千円、短期借入金が43,190千円、1年内返済予定の長期借入金が56,882千円、未払金が126,265千円、長期借入金が50,482千円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は478,628千円となり、前事業年度末と比べ39,953千円減少いたしました。この主な要因は、当四半期純損失42,188千円の計上による利益剰余金の減少によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ127,525千円減少し、63,154千円となりました。

なお、各キャッシュ・フローとそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、36,629千円となりました。これは主に、税引前四半期純損失が36,504千円計上され、たな卸資産の増加額31,500千円、仕入債務の減少額48,297千円、未払金の減少額122,213千円があったものの、売上債権の減少額222,501千円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、9,288千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が8,789千円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、154,854千円となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出43,190千円、長期借入金の返済による支出111,664千円があったこと等によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成23年1月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成22年3月16日に公表いたしました内容に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

棚卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	83,620	211,146
受取手形及び売掛金	977,351	1,199,853
たな卸資産	498,031	466,531
その他	237,980	259,426
貸倒引当金	△1,377	△1,587
流動資産合計	1,795,606	2,135,369
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	137,801	140,694
土地	132,216	132,216
その他(純額)	15,945	13,220
有形固定資産合計	285,962	286,131
無形固定資産	144,300	154,094
投資その他の資産		
敷金及び保証金	741,475	772,352
その他	369,946	367,480
貸倒引当金	△77,300	△57,974
投資その他の資産合計	1,034,122	1,081,858
固定資産合計	1,464,385	1,522,084
資産合計	3,259,991	3,657,453
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	893,105	941,402
短期借入金	826,869	870,059
1年内返済予定の長期借入金	274,823	331,705
未払金	410,885	537,150
未払法人税等	7,639	26,748
引当金	3,871	4,306
その他	109,877	123,137
流動負債合計	2,527,070	2,834,508
固定負債		
長期借入金	252,672	303,154
繰延税金負債	1,619	678
その他	—	530
固定負債合計	254,291	304,362
負債合計	2,781,362	3,138,871

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年4月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	996,650	996,650
資本剰余金	1,262,690	1,262,690
利益剰余金	△1,703,583	△1,661,395
自己株式	△81,809	△81,809
株主資本合計	473,947	516,135
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,338	△3,989
繰延ヘッジ損益	1,186	△1,396
評価・換算差額等合計	△3,151	△5,385
新株予約権	7,832	7,832
純資産合計	478,628	518,582
負債純資産合計	3,259,991	3,657,453

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年4月30日)
売上高	1,553,128
売上原価	775,052
売上総利益	778,076
販売費及び一般管理費	771,901
営業利益	6,174
営業外収益	
受取利息	31
雑収入	3,518
営業外収益合計	3,549
営業外費用	
支払利息	10,048
為替差損	16,767
その他	90
営業外費用合計	26,906
経常損失(△)	△17,182
特別損失	
貸倒引当金繰入額	19,115
その他	206
特別損失合計	19,322
税引前四半期純損失(△)	△36,504
法人税、住民税及び事業税	5,683
法人税等合計	5,683
四半期純損失(△)	△42,188

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	△36,504
減価償却費	4,376
無形固定資産償却費	10,058
長期前払費用償却額	88
貸倒引当金の増減額(△は減少)	19,235
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△434
受取利息及び受取配当金	△31
支払利息	10,048
為替差損益(△は益)	295
売上債権の増減額(△は増加)	222,501
たな卸資産の増減額(△は増加)	△31,500
仕入債務の増減額(△は減少)	△48,297
未払金の増減額(△は減少)	△122,213
その他	38,229
小計	65,851
利息及び配当金の受取額	19
利息の支払額	△10,130
法人税等の支払額	△19,110
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,629
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△8,789
無形固定資産の取得による支出	△263
投資有価証券の取得による支出	△299
貸付金の回収による収入	101
その他	△36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,288
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△43,190
長期借入金の返済による支出	△111,664
財務活動によるキャッシュ・フロー	△154,854
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△127,525
現金及び現金同等物の期首残高	190,680
現金及び現金同等物の四半期末残高	63,154

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。